

大阪民闘連ニュース

第16号

1989年

9月1日

発行 民族差別と闘う大阪連絡協議会

大阪市東成区東小橋3-20-11近畿ビル3階8号

☎06-972-1608 FAX973-5666



8月10日、会場の西武百貨店八尾店

よりよき隣人として 山本将文写真展はじまる

△韓国の被爆者たち△
△中国の朝鮮族△△ハサハ
リンの韓国・朝鮮人△△
在日韓国・朝鮮人△の四
つのテーマで、アジアの
歴史と日本の国際化を考
える写真展がはじまった。

かつて日本が朝鮮を侵
略し、植民地と化したこ
との精算が何らなされて
いない。この写真展を見
ればだれしもが思うこと
だろう。

この山本将文写真報告
展は、今後、和泉市、大
阪市での開催を終えたあ
と、全国で行われる予定
である。

今後の予定

九月一日～五日 和泉市コミュニティセンター

九月八日～十三日 真宗大谷派難波別院

△主催・後援△世界人権宣言大阪連絡協議会

*写真展についての問い合わせは大阪民闘連まで

就職差別をぶつとばせ!

大学生がアンケート調査

~~~~~  
やれば道はひら  
ける  
~~~~~

在日朝鮮人学生にとつて、もっとも関心がありもっとも深刻で、急がれる問題は何だろうか。

そういう発想から、大阪市立大学の在日朝鮮人問題研究会と大阪教育大

学の在日朝鮮人教育研究会のよびかけで、「就職差別に関するアンケート調査、および集会実行委員会」が六月に結成された。留学同、韓学同、在日韓国学生会もアンケー

トに協力、また京都留學

同からは会議に参加があり、はじめて知り合うおたがいの個性におどろいたり関心したりしながらアンケート七四名分を集計し、七月九日に「在日韓国・朝鮮人の就職差別をぶつとばせ集会」を行いました。

集会では、兵庫考える会の神谷重章氏から、高校生の進路の実態とわたしたち大学生への期待を、郵便局同胞の会の李昌宰氏からは「やれば道はひらける」という力づよい言葉で講演をしていただ

きました。



~~~~~  
九七%が就職差  
別あり  
~~~~~

アンケートは、ハ親の世代Vハ生いたちVハ就

職差別についてどう思うかVハ本名と通名Vハ大学に望むことVの五つを柱に質問がもうけられています。

たとえば、親の職場の従業員数では、「家族のみ」が多く三〇人以上はいないことや、周囲の人の差別体験では、「あるデパートに親類の子がうかったが、その時は日本名でいって、住民票(外国人登録済証明書)を見たとき、デパート側の態度が硬化した。しかし、一度はしぶって内定取り消しになりかけたけれども、ちょうどその時他の就職差別がマスコミに取り上げられて、そのデパートもしぶしぶ内定を再度決定したらしい」など、親や親戚といった身近な存在において就職差別を経験しています。

また、九七%の学生が「就職差別はある」と答えています。これは単なる「思い込み」ではなく、先に述べたような、とりまく環境の具体的な実態に裏づけられた認識であることがわかります。

今回のアンケートを通じて、在日朝鮮人学生就職差別に対する関心の高さと強さをあらためて感じました。それはとりもなおさず、それだけ実態が厳しい、ということをしめしていると思います。アンケートは、最終的には一〇〇人分ほどとなり、現在再集計しているところです。これをもとに、今後大学のなかで就職、進路保障のとりくみに、がんばっていきたいと思います。(大阪教育大学・在日朝鮮人教育研究会 北川知子)

アンケート結果から

Q あなたのご両親の職場の従業員数はどれほどですか。

e	d	c	b	a
五	一	七	一〇	一八
j	i	h	g	f
八	〇	〇	二	六

A

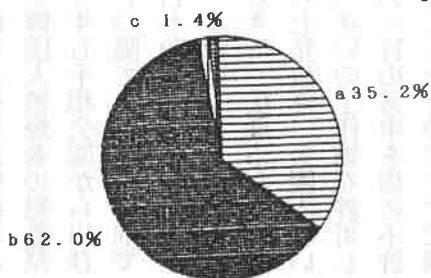
a. 家族のみ b. 一〜四人 c. 五〜九人 d. 一〇〜二九人 e. 三〇〜四九人 f. 五〇〜九九人 g. 一〇〇〜二九九人 h. 三〇〇人以上 i. 官公庁（公社・公団等を含む） j. 不明 人数

無回答 四人

Q あなたは就職差別が存在していると思いますか。

a. 現在においても非常に厳しく存在している b. 昔ほどではないが存在している c. 昔は存在したが、今はない d. まったく存在しない

A

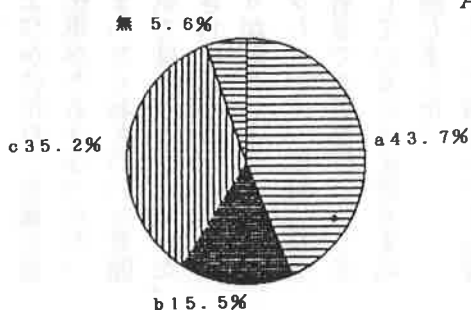


無回答 一人

Q あなた自身の進路選択について、就職差別が影響していると思いますか。

a. 思う b. 思わない c. どちらとも言えない

A

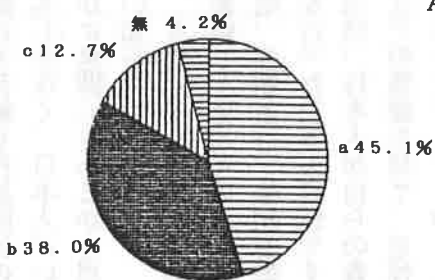


無回答 四人

Q あなたは、大学において通名を使用していますか、本名を使用していますか。

a. 朝鮮語読みの本名 b. 日本語読みの本名 c. 通名（日本名）

A



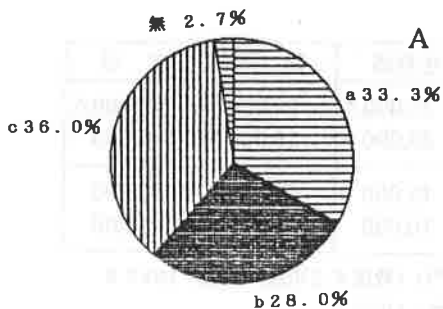
b	a
二七	三三
	c
	九

無回答 三人

Q アルバイト先で使用する名前は？

a. 朝鮮語読みの本名 b. 日本語読みの本名 c. 通名

A



b	a
二二	二五
	c
	二七

無回答 一人

ひろしま

韓国人被爆者慰霊祭に参加して



毎年八月五日に行われる韓国人被爆者の慰霊祭。今年も平和公園から川ひとつ隔てた慰霊碑の前で行われました。

これは、碑を建立するときに、広島市が「一九六七年以降、公園内にいっさいの工作物を許可しない」旨の答申を盾に不許可にしたためです。公園外にあるので、慰霊祭の最中も、バトカーが「駐

車禁止」をスピーカーでよびかけたり、右翼の宣伝車がうるさかったり、まったくおちついた雰囲気ではありませんでした。

さらに今年は、右翼の人々が献花しようとゴタゴタしていて、朝鮮人犠牲者までも英霊化しようとしていることに恐さすら感じました。

そして何といっても規模が、六日の慰霊祭に比

べて、はるかに小さく、献花の花輪も民族団体の名しかなく、日本人がいかに無関心であるかを思い知らされました。

本来、多くの朝鮮人が被爆し、死んだのは、侵略、強制連行、強制労働を行った日本の責任です。当然、日本人が自らの責任で慰霊碑を建て、追悼すべきですし、このことは多くの朝鮮人被爆者の語るところです。しかしいまだにそれがなされておらず、朝鮮半島の被爆者に対する補償も皆無に等しい状況です。

侵略に対して全く責任をとろうとしない日本政府の姿勢は、その結果としての在日韓国・朝鮮人の権利を認めていません。慰霊祭に端的にあらわれる無関心な日本人の姿に、厳しい差別の実態と怒り

朝鮮人被爆者数

	被爆者総数	死 亡	生存者	帰 国	在 日
広島	70,000人 50,000	35,000人 30,000	35,000人 20,000	30,000人 15,000	5,000人 5,000
長崎	30,000 20,000	15,000 10,000	15,000 10,000	13,000 8,000	2,000 2,000

(上段「在韓被爆者問題入門」(救援する市民の会編)1983.6

(下段「韓国原爆被害者協会」1972.4

を感じました。
(大阪教育大学・在日朝鮮人教育研究会 木原 崇)

支援の輪をひろげよう！

入居差別裁判のこれから

秋以降本格的な審議

日本の裁判史上初の入居差別事件提訴からは、はや五ヶ月になろうとしています。四月一七日の提訴後、五月二八日の「斐さんと共に入居差別を考える第一回集会」を経て、六月五日に第二回公判、七月一七日に第三回公判が開かれています。

第一回公判で、原告の斐建一さんが思いを語った約五分間の「意見陳述」の他は、二回の公判とも訴状の内容を鮮明にしていくための書面のやりとりと被告の認否の書面の提出があっただけで、本格的な審議に入るまでには、もう少し時間がかかります。

具体的な内容はまだ明らかになっていません

が、被告側はこちらの主張と全面的に対決する構えを見せており、思わず気合いが入ります。

「考える会」の会員募集中

五月二八日の集会で旗あげした「斐さんと共に入居差別を考える会」では「窓を開けて」という会報をこれまで二回発行し、裁判の状況やとりくみを伝えたり、意見交流や会員のよびかけをしてきました。

何せ、手作りの会ですから、会員がなかなか増えず、四苦八苦していますが、それでも三〇名をこえる方がよびかけに応じて会員になって下さっています。その中には、今までそんな話をあまりしてきたことのなかった親友の名前があったりし

て、素朴な喜びをかみしめながら活動しています。それでも、とりくみの広がりや予算のことを考えると、会員の数は絶対に足りません。是非みなさんはもちろんのこと、周囲の方々にもよびかけていただいて、たくさんの方に会員になってほしいと思います。

アンケート調査とボールペン販売



「考える会」の現在の活動は、不動産屋と在日韓国・朝鮮人を対象にしたアンケート調査を実施していくこと、資金集めのために、「なくそう！入居差別」の文字の入ったボールペンを販売していくことなどがあります。

アンケートは、この秋までには集計し、裁判の証拠としたり、今後の啓発のための資料としていく予定です。まず八月末から不動産屋を対象に実施していきます。これには大変な予算と労力がかかりますので、ご協力お願いします。

ボールペンはノック式で、一本一五〇円です。大阪民闘連でも取り扱っていますので、販売に協力いただける方は連絡して下さい。

△会員申込方法▽

郵便振込で、「大阪六一八〇一四九斐さんと共に入居差別を考える会」に、年会費三千元を送って下さい。次回公判は九月一八日午前一〇時大阪地裁八〇六号法廷。
(斐さんと共に入居差別を考える会 金義徹)

教育関係者ら一二〇〇人が参加

◆第十回全朝教集会◆

全国在日朝鮮人教育研究協議会（代表内山一雄 天理大学教授）主催による、第一〇回全国在日朝鮮人教育研究集会が、八

月一八日から二〇日、福岡で開催された。今年は日本教職員組合や全国同和教育研究協議会など七団体の後援をえて、より



会場には亡き梶村秀樹先生の
の写がかざられた

一層幅の広がりが見られ、会場の福岡市民会館には一二〇〇人が集まった。

炭坑の街

福岡

福岡には、筑豊をはじめとする多くの炭坑で「強制連行」「強制労働」を強いられた朝鮮人の歴史がある。一八日には、これらの歴史をたどるフィールドワークが、全体会では在日一世の方々の証言が行われた。ここ最近、ボタ山など歴史の遺物がとりこわれ、証人である一世が次々と亡くなっている状況の中で、

フィールドワークへの希望者も多く、当日「キャンセル待ち」をする人もいた。

教員採用裁判

闘争への支援

また、福岡は教員採用における国籍条項撤廃を求めて裁判闘争を開始した、周人植君の地元でもある。周君は全体会や進路保障の分科会で裁判闘争について訴えただけでなく、高校生交流会での指導や、懇親会でのサムルノリ、農楽披露など、フル回転の二日間だったようだ。今すでに教員採用試験が実施されているが、願書すら受け取らない県教委に心から怒りを感じざるをえない。

集会の最終日には、この裁判闘争を全面的に支援し、ともにたたかって

いくことが確認された。

求められる民族差別とのたたかい

進路保障の第三分科会

では、「教育現場の日本人教師のとりくみの一方で、主体である在日韓国・朝鮮人側の民族差別とたたかう運動が、いまこそ必要なんだ」という発言がなされた。この発言は、民闘連の一員として参加した私たちにとって耳が痛かった。

就職差別撤廃のたたかいは、それを許さない教育労働者と、差別にたちむかう韓国・朝鮮人の高校生が存在があつてこそ運動としてなりたつものである。まさに、お互いの立場が問われているのである。（大阪民闘連 小塩公子）

第9回民族差別とたたかう関西交流集会

毎年九月、関東大震災での朝鮮人虐殺を忘れず、民族差別へのたたかいにいかしきくことを目的に、民族差別とたたかう関西交流集会を開催してきました。

第九回目を迎える今集会は、在日韓国・朝鮮人の最多住地域である生野で行います。

仲間のみなさんの参加をお待ちしています。

主催／第九回民族差別と

たたかう関西交流集会

会実行委員会

日時／一九八九年九月一

五日（祝日）午前一〇

時から

場所／在日大韓基督教会

（KCC）

参加費／五〇〇円

内容／

＜午前＞記念講演「指紋

拒否運動と九一年問題」

佐藤信行氏（RAIK

通信編集部）

＜午後＞実践交流会

①入居差別裁判報告・

ウトロ土地問題裁判報

告 ②大学で続発する

民族差別事件・郵便局

内での民族差別事件に

対するたたかい ③八

尾市交換留学生国籍条

項撤廃のたたかい・コ

カコウ育英奨学金国

籍条項撤廃のたたかい

・高槻市校区問題差別

事件 ④奈良県外教設

立要求運動・大学生の

就職実態調査報告

懇親会／実践交流会終了

後に同じ会場で行いま

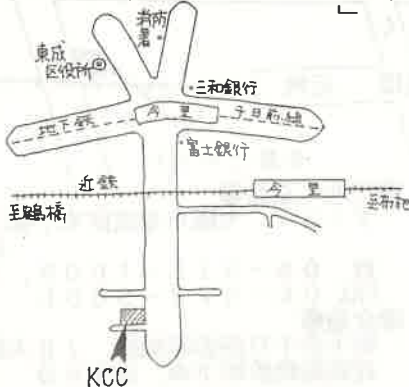
す。（参加費は一五〇

〇円）

交通／会場には駐車場が

ありません。お車の利

用はご遠慮下さい。



第15回民族差別とたたかう全国交流集会

主催／民族差別と闘う連

絡協議会

後援／全国在日朝鮮人教

育研究協議会・部落解

放同盟神奈川県連合会

・神奈川県地方労働組

合評議会 他

日時／一九八九年十一月

一八日（土）午後二時

～一九日（日）午後五

時

会場／川崎市立労働会館

産業文化会館 川崎市

ふれあい館

資料代等／三〇〇〇円

懇親会参加費／二五〇〇

円

宿泊／各自参加者で手配

内容／記念講演「在日韓

国 朝鮮人の戦後補償」

田中宏（愛知県立大学

教授）「在日韓国・朝

鮮人の人権保障」金東

勲（龍谷大学教授 他

第一五回民族差別と闘う全国交流集会の開催要項ができました。

今年は、昨年大阪集会で提起した「在日旧植民地出身者に関する戦後補償および人権保障法」の制定をめざして、分科会も法案にそって議論がおこなわれます。

開催要項が必要な方は、大阪民闘連事務局までご連絡下さい。

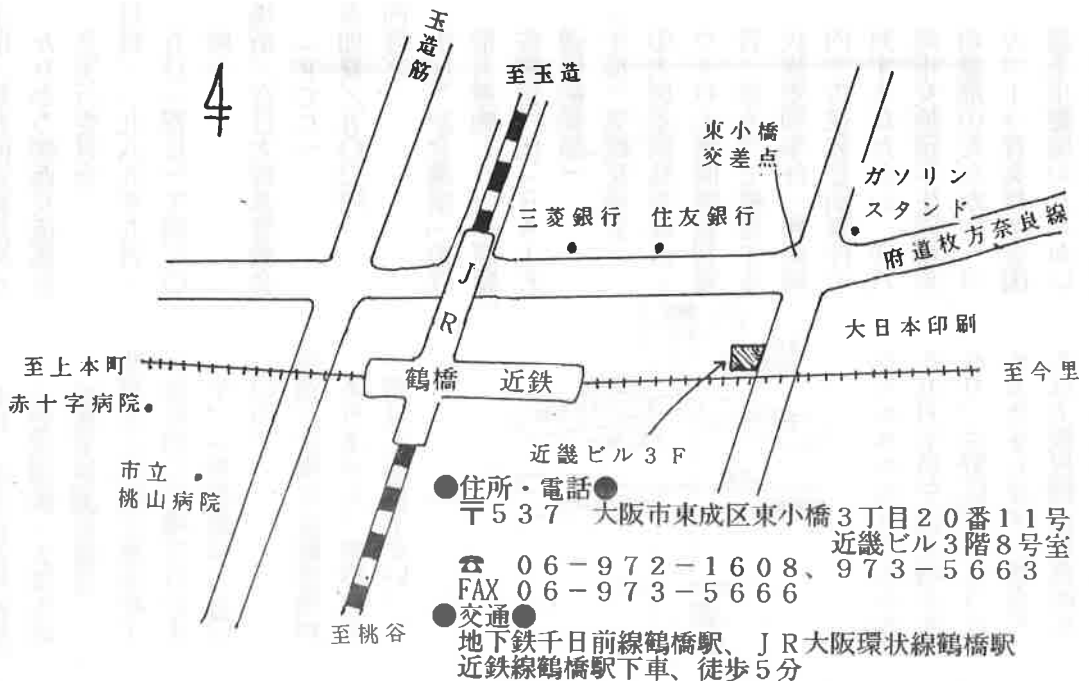
事務所移 転のお知 らせ

一九八六年末より八尾市に事務所をかまえ活動をしてきましたが、このたび大阪市東成区に移転しました。

新事務所は、鶴橋駅から徒歩五分ぐらいのところにあります。駅前の商店街を通るたびに、韓国・朝鮮人がたくさん住む街にやってきたことを実感しています。

来る九月一九日午後六時より、ささやかなお披露目の会を催したいと思ひますので、是非ご参加下さい。

新住所・電話番号は以下の通りです。



大阪民闘連の△会員に

なつて下さい。

秋とはいえ、暑さなお厳しき折り、会員のみなさんはいかがお過ごしでしょうか。

事務局にとっては、事務所移転にともなう整理におわれ、あつというまに過ぎ去った夏でした。九月は、関西交流集会の準備や大阪府との総合交渉等とりくみをすすめていきたいと思ひます。

このたびの移転は、大阪民闘連、在日韓国・朝鮮人問題学習センターの活動内容から、今までの八尾事務所では限界であると判断し、必要性にせまられてのことでした。

新事務所開設に際し

会員の方には、全国

と大阪のニュースとそ

の時々的情報をお届け

します。送金先は、郵

便振込「大阪六一八七

八四一民族差別と闘う

大阪連絡協議会」です。

団体△会員

年会費 二万円

特別△会員

年会費 一万円

一般△会員

年会費 三千元